

## 岐阜大学・鳥取大学 大学院共同獣医学研究科共同獣医学専攻

### 入試情報

入学者選抜：年2回実施<sup>※</sup>  
 入学月：4月・10月  
 募集人員：6名  
 詳細は、学生募集要項（WEBサイトからもご覧頂けます）にてご確認ください。  
[https://www.gifu-u.ac.jp/admission/g\\_applicant/guide.html](https://www.gifu-u.ac.jp/admission/g_applicant/guide.html)

### 入試情報

入学者選抜：年2回実施<sup>※</sup>  
 入学月：4月・10月  
 募集人員：5名  
 詳細は、学生募集要項（WEBサイトからもご覧頂けます）にてご確認ください。  
<http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/graduate>

### 受験案内

学生募集要項に従い、必要書類を期日までに下記連絡先へご提出ください。

### 受験案内

学生募集要項に従い、必要書類を期日までに下記連絡先へご提出ください。

### 連絡先

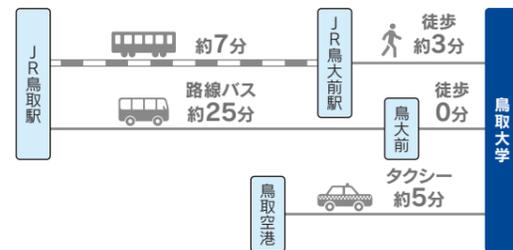
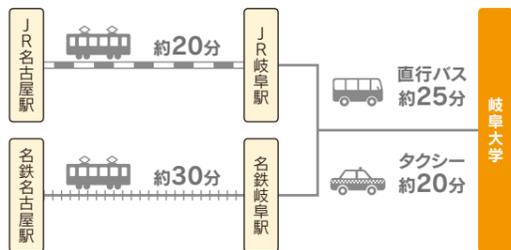
〒501-1193 岐阜県岐阜市柳戸1-1  
 岐阜大学応用生物科学部連合獣医学係  
 TEL.058-293-2987 FAX.058-293-2992  
 E-mail renju@gifu-u.ac.jp

### 連絡先

〒680-8553 鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101  
 鳥取大学農学部共同獣医係  
 TEL.0857-31-5365 FAX.0857-31-5347  
 E-mail ag-kyoudouj@adm.tottori-u.ac.jp

※第2次募集は、第1次募集の状況により実施しない場合があります。第2次募集実施の有無については、各大学へお問い合わせください。

## ACCESS



〒501-1193 岐阜県岐阜市柳戸1-1  
 TEL.058-230-1111 <https://www.gifu-u.ac.jp/>



〒680-8550 鳥取県鳥取市湖山町南4-101  
 TEL.0857-31-5007 <https://www.tottori-u.ac.jp/>

# 岐阜大学・鳥取大学 大学院共同獣医学研究科 共同獣医学専攻

大学院博士課程

高度な専門性と  
 国際性を有する  
**スペシャリスト**  
 を養成します。

# 高度な専門性と国際性を有するスペシャリストを養成します

## 研究科の概要

本研究科は、生態系の健全性を含む動物や人の健康に関する幅広い分野の先端的研究を推進し、獣医学の高度化に貢献できる獣医学教育者および研究者を養成するとともに、高度な知識と技術、専門性と倫理観を有し、国際社会または地域社会における指導的役割を果たす獣医学専門家を育成するという教育理念の下、家畜衛生・公衆衛生スペシャリスト、One Health\*スペシャリストまたは難病治療・創薬スペシャリストとして、これらの分野についての学識、技能および実務能力を身につけた高度獣医学専門家を輩出して、豊かな社会の維持・発展に貢献することを目的としています。

\*人・動物・環境を一体化して地球規模で健康を捉える考え方

## 養成する人材像（ディプロマ・ポリシー）

- 1 獣医学及び動物科学に関する高度な専門知識と研究能力を備えた人材
- 2 幅広い学際的な素養とグローバルな視点を基盤に、独創的な研究力とコミュニケーション力を発揮して、社会的要請に応える地域のリーダーとなりうる人材
- 3 家畜衛生・公衆衛生スペシャリスト、One Healthスペシャリストまたは難病治療・創薬スペシャリストとして獣医学及び動物科学における諸問題に対応または解決できる人材



## 研究科の特色

岐阜大学・鳥取大学の教員が互いの学生に対する教育および研究指導に参画し、教員移動や学生移動、遠隔講義システム等の活用による日常的なコミュニケーションにより、獣医学教育者および研究者養成のための効果的な指導体制を構築しています。



## ジェネラリストからスペシャリストへ ～3つの高度獣医学スペシャリストの養成～

本研究科では、学部教育で育成する獣医学ジェネラリストを基盤として高度獣医学スペシャリストを養成します。また、研究者養成のための教育に加えて、地域のリーダーとなる人材を育成するため、両大学の特性（岐阜大学の動物病院、野生動物管理学研究センターなど、鳥取大学の動物医療センター、鳥由来人獣共通感染症疫学研究センターなど）やこれまでの研究実績を活かして、次の3つのスペシャリスト養成を柱として掲げ、社会的課題（必要性）と直結した教育課程を編成しています。

### 家畜衛生・公衆衛生 スペシャリスト

鳥インフルエンザや口蹄疫などの家畜伝染病や食の安全に関わる問題等に即応できる能力を備え、地域（県及び市町村）の指導的リーダーとして役割を果たす家畜衛生や公衆衛生分野のスペシャリスト

### One Health スペシャリスト

人獣共通感染症や薬剤耐性菌など、人・動物・環境を含めた感染症制御に関する国際的課題に対応できる高度な専門的知識とリーダーシップおよびコミュニケーション能力を備えたスペシャリスト

### 難病治療・創薬 スペシャリスト

難治性疾患治療などの高度診療拠点のリーダーとして地域社会へ貢献できる臨床獣医師、並びに基礎研究の成果を臨床に応用できる技術や創薬の開発を担える研究者及び教育者

## 附属獣医学教育研究開発推進センター

大学院教育における両大学間のスムーズな連携体制の構築の実現や、学外連携機関との大学院教育・連携教育の推進を目指すとともに、獣医学に係る学部段階と大学院の教育の接続の展開を図るため、附属獣医学教育研究開発推進センターを設置しています。

## 岐阜大学・鳥取大学 大学院共同獣医学研究科共同獣医学専攻

### 講座体制

- 基礎獣医科学講座 獣医学および動物科学に関する高度基礎獣医学的研究
- 病態・応用獣医科学講座 疾病の基礎的研究ならびに制御・制圧に関する高度応用獣医学的研究
- 臨床獣医科学講座 伴侶動物・産業動物における高度動物臨床医学的研究

## スペシャリスト教育



- 地域のリーダー（県・市町村）  
●家畜伝染病制御研究者・教育者
- 国際貢献・人材（OIE・WHO・政府機関等）  
●人獣共通感染症制御研究者・教育者
- トランスレーショナルリサーチャー（創薬等）  
●高度獣医療研究者・教育者

## 学位取得の流れ

本研究科では、主指導教員1名、副指導教員2名（うち1名は相手大学教員）の計3名が指導にあたり、学生は両大学の施設・設備を利用できます。「博士（獣医学）」の学位取得の要件は、本研究科の教育課程において30単位以上（10単位以上は相手大学が開講する授業科目）を修得し、必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び論文の内容や専門分野に関する最終試験に合格することです。本研究科の課程を修了した者には、岐阜大学及び鳥取大学の連名による博士（獣医学）の学位を授与します。

## 『教育課程の科目構成概要』

